

# 2019年度 都立府中東高校 BOXING部

## 2019.11.10 神奈川県浅野高校遠征



神奈川県浅野高校

全国で活躍する神奈川の名門校の一つで12月の東神戦の会場です。とてもきれいな学校、道場でした！



今回は浅野高校に神奈川の各校ボクシング部が集まって行われる合同練習に参加させていただきました。神奈川サイドにミドル級が不在だったので、芦川はマスボクシング、他の男子5名はスパーです。星野佳亜奈はスパー後のマスボクシングのみの参加となりました。対戦相手はそれぞれ神奈川県の新人戦にエントリーした選手。全体的なスパーの内容としては一歩も引けを取っていない、と言ってよかったのではないのでしょうか。勝敗を付ければ勝っていた内容のスパーもありました。



芦川



山中



萩原



末舛



吉野

芦川は関東選抜大会に神奈川県A代表で出場する武相高校の河津選手とマスボクシング。河津選手は懐の深い良い選手です。芦川の方が上の階級のため「当てていい」とお願いをしました。試合前に生きたパンチを見ることができたのは収穫です。山中也萩原も終始前に出ることができました。山中は大振りが減りスピードを生かしたパンチを打ち、萩原は足を使いワンステップで攻めることができました。カウントを取ったのもフットワークからの連打でした。末舛はまだまだ経験は足りませんが、前に出る意識は前回の朝鮮大学よりも感じました。もっともっと倒す気持ちが前面に出ればもっとよくなります。吉野はカウントを取れるところで攻めきれなかったのは課題の一つですが、前回よりも攻める気持ちは感じました。堀江は足を使い、フットワークと上半身の動きで攻めることができました。脚運びに課題はありますが、上下の打ち分けも前回より多く見られたと思います。全員がいい形で新人戦を迎えられる内容だったと言っていいと思います。

全体のマスでは女子の星野佳亜奈も含め全員で参加しました。皆、翌週の新人戦前に普段手を合わせる事のない神奈川の選手たちと手を合わせられたことは本当に良いタイミングでした。大学生と手を合わせることもメリットは大きいですが、同じ高校生と手を合わせることも非常に大きいものがあります。神奈川県の新人戦に出場している選手を相手にいい勝負、優位に立つことができた今回の遠征は、新人戦前に部員たちの自信につながったのではないかと、思います。



堀江



**浅野高校、神奈川県の先生方  
神奈川県の手選手のみなさん、ありがとうございました！**